

ITU-R RA-15（2015年無線通信総会）の結果概要

1. 概要

日時：平成27年10月26日（月）～30日（金）
 場所：スイス（ジュネーブ）
 参加者：107か国から459名が参加。日本からは、総務省、電気通信事業者など30名が参加。橋本明氏（NTTドコモ）が会合全体の議長を務めた。

2. ITU-R SG 4からRA-15に提出されたITU-R勧告案

1件の新ITU-R勧告案（以下）が承認された。

- ・新ITU-R勧告M.[AMS(R)S Methodology] (M.2091)
 1,545-1,555MHz 及び 1,646.5-1,656.5MHz 帯における無線通信規則 44 条の優先カテゴリ 1 から 6 に関連する航空移動衛星業務の周波数要求量の計算方法に関する新勧告

衛星を用いた航空管制業務の安定的な提供に資するため、本業務のために必要な周波数幅の計算手法について規定するもの。

3. SG4及びSG7の議長・副議長

SG4議長について、Hofer氏（ViaSat）が留任した。
 SG4副議長について、5名が退任、10名が新たに就任した（5増）。

議長	Mr. Chris HOFER	(ViaSat)	
副議長	Ms. Deena ABDALLA AHMED ABBAS	(スーダン)	新
副議長	Mr. Mr. Radhi ALHAMAD	(サウジアラビア)	新
副議長	Mr. Timothy Adi ASHONG	(ガーナ)	新
副議長	M. Kouame BINI	(コートジボワール)	
副議長	Mr. Mamadou Mandialy BODIAN	(セネガル)	新
副議長	Ms. Soraya CONTRERAS	(フランス)	新
副議長	Mr. Alireza DARVISHI	(イラン)	
副議長	Ms. Sahiba HASANOVA	(アゼルバイジャン)	新
副議長	Mr. Nobuyuki KAWAI	(KDDI)	
副議長	Mr. Juan MASCIOTRA	(アルゼンチン)	新
副議長	Ms. Elisabeth NEASMITH	(カナダ)	
副議長	Mr. Se-Kyoung PARK	(韓国)	新
副議長	Mr. Vinod Vihari SINGH	(インド)	新
副議長	Mr. Mohamed SOLIMAN	(エジプト)	

副議長 Ms. Stanislava TERESHCHENKO (ロシア) 新

SG 7議長について、Meens氏が退任し、Zuzek氏が就任した。
SG 7副議長について、5名が退任、新たに8名が就任した(3増)。

議長	Mr. John ZUZEK	(米国)	新
副議長	Mr. Muhammed Mahmoud ABDELHASEEB	(エジプト)	新
副議長	Mr. Ahmad AMIN	(UAE)	新
副議長	Mr. Otis Oliver Tabugbo ANYAEJI	(ナイジェリア)	新
副議長	Mr. Bharat DUDHIA	(英国)	新
副議長	Mr. Zhuoran LIU	(中国)	新
副議長	Mr. Rizat NURSHABEKOV	(カザフスタン)	新
副議長	Mr. Jean PLA	(フランス)	新
副議長	Mr. Igor V. ZHELTONOGOV	(ロシア)	新

国際電気通信連合 (ITU) 無線通信総会 (RA-15) の結果

平成 27 年 10 月 26 日 (月) から 30 日 (金) まで、スイス (ジュネーブ) において、国際電気通信連合 (ITU) 無線通信総会 (RA-15) が開催されました。

無線通信の方式や共用条件などの勧告、作業方法などの決議及び次研究会期の研究課題の承認並びに研究委員会 (SG) 議長・副議長の任命等が行われました。

1 日時等

日時: 平成 27 年 10 月 26 日 (月) から 30 日 (金)

開催場所: スイス (ジュネーブ)

参加者等: 107 か国の情報通信関係省庁、電気通信事業者、メーカーなど 459 名が参加。日本からは、総務省、電気通信事業者を始め 30 名が参加。また、我が国の橋本明氏 (NTTドコモ) が会合全体の議長を務めた。

2 主な結果

1. 研究委員会 (SG) から提出された勧告案の承認

4 件の新規勧告及び 3 件の改訂勧告が承認されました。主な勧告は以下のとおりです。

「VHF 海上移動周波数帯における VHF データ通信システムの技術特性に関する新規勧告」

主に船舶の安全運航に関する通信に使用されている VHF 帯の海上通信をそれ以外の通信にも利用できるようにするために、新たなデータ通信方式 VDES (VHF Data Exchange System) を導入するための技術特性を定めるもの。

2. 提出された決議案の承認

6 件の新規決議、22 件の改訂決議及び 5 件の決議削除が承認されました。主な決議は以下のとおりです。

「2020 年以降の IMT (International Mobile Telecommunication) の将来開発プロセスに関する原則に関する新規決議」

2020 年以降の移動通信システムの無線インターフェース勧告等の開発作業工程、進め方等に関する原則について規定するもの。

3. 次研究会期における研究課題の承認

次研究会期 (2016 年～2019 年) における各 SG の 200 件の研究課題が承認されました。主な研究課題は以下のとおりです。

「放送のための高ダイナミックレンジテレビ (HDR-TV) システムに関する研究課題」

映像のピーク輝度を従来よりも高め、表現できる明暗幅を拡大させることで映像をより鮮明に表現する HDR (High Dynamic Range) について、現行 TV サービスから将来の HDR-TV サービスへの移行に伴う技術的条件 (システムパラメータ、既存システムとの互換性等) について研究する。

4. SG 議長・副議長の任命

我が国から推薦していた以下の 3 名全員が次研究会期の議長及び副議長に任命されました。

- ・SG6(放送業務) 議長 西田 幸博(NHK)
- ・SG4(衛星業務) 副議長 河合 宣行(KDDI)
- ・SG5(地上業務) 副議長 新 博行(NTTドコモ)

3 今後の予定

総務省は、この結果を踏まえ、我が国の無線通信システムの発展と、国際競争力強化に取り組むとともに、国際標準化活動が円滑に行われるよう、引き続きITUに積極的に貢献してまいります。

関連報道資料:

・国際電気通信連合(ITU)無線通信総会(RA-15)及び世界無線通信会議(WRC-15)の開催(平成27年10月23日)

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin04_02000059.html

【連絡先】

情報通信国際戦略局通信規格課
守山専門職、重成国際標準係長
電話 :03-5253-5771
FAX :03-5253-5764